

## コミュニティー通訳養成講座＜医療編＞を開催します！

外国人住民が年々増加する中、様々な場面で通訳が必要とされています。特に、高い語学力やコミュニケーション力が求められる、医療分野でのニーズが高まっています。

そこで、今年度は、言語面でのサポートを必要とする外国人住民を支援するため、医療現場での通訳を対象とした講座を実施します。講座では、医療現場での支援に係る予備知識の習得や、ロールプレイなどを行います。

※日常会話の通訳ができれば参加可能です。文法や語彙を学ぶ語学講座ではありません。

**日 時**：①平成24年2月14日(火) 10:00～15:30 ②平成24年2月23日(木) 10:00～15:30

**場 所**：県浦和合同庁舎5階（JR北浦和駅西口徒歩10分）

**対 象**：医療通訳ボランティアの活動に関心のある人

※通訳言語は問いませんが、申込みの少なかった言語はロールプレイが見学になる場合があります。

**定 員**：各日50人（申込み多数の場合は選考）

**参 加 費**：2,000円（協会個人賛助会員 無料）

**内 容**：埼玉県における外国人相談の状況、医療通訳の心構え、病院での通訳を想定したロールプレイ演習

**申込方法**：1月27日(金)までに（必着）、①氏名、②住所、③電話番号、④通訳言語および資格、⑤参加希望日、

⑥賛助会員かどうか、⑦受講動機を記入し、郵便・ファックス・メールのいずれかでお申込みください。

※メールで申し込む場合は、タイトルに「コミュニティー通訳講座受講希望」と明記の上、協会からの返信を確認してください。選考結果は締切後にハガキで通知します。当日お持ちください。

◆ホームページはこちら → <http://www.sia1.jp/pdf/23communitytuuyaku.pdf>

## 通訳ボランティア入門講座を開催しました！

日本語の不自由な外国人の生活を支えるコミュニティー通訳のための「通訳ボランティア入門講座」を、9月13日(火)に開催しました。

東京外国語大学多言語・多文化教育研究センターのプロジェクトコーディネーターである杉澤経子氏による基礎知識の講義では、3月11日に起こった東日本大震災後の通訳・翻訳活動の話に触れ、コミュニティー通訳の意義と役割を学びました。「通訳業務はチームプレイ。自分にできないことは断る勇気も必要。」という話には、参加者もしきりに頷いていました。

また、実際に通訳者を受け入れている県立小児医療センターのケースワーカー 平野氏からは、増加する外国人患者の特徴や、通訳者に期待することなどを聞くことができました。

ボランティアとしてすでに活動中の方の体験談を聞く場面では、法律相談や医療通訳などを引き受けた際、通訳当日までの準備にかかる時間や方法などに質問が集中していました。

最後に行った意見交換では、参加者同士で活発に話し合いができました。

たくさんの課題はありますが、震災後、住民同士のつながりが見直されている今こそ、日本人にとっても外国人にとっても暮らしやすい社会を目指して、参加者の皆さんには、是非地域で活躍していただきたいと思っています。

### 参加者からの意見

- ・「コミュニティー通訳」という分野があることを初めて知った。現在の自分の語学力を考慮し、今後の学習につなげていきたい。
- ・自分の能力で具体的に何ができるのか、客観的な判断をすることが難しい。
- ・法律や医療などの分野では、事前にどの程度の専門知識が必要なのか知りたい。



▲参加者同士で活発に行われた意見交換

## 協会とぴっくす

### ベトナムセミナー及び歓迎レセプションを開催しました！



当協会が事務局を行う「グローバル人材埼玉ネットワーク」の設立に合わせ、ベトナム社会主義共和国建設省関係訪問団歓迎セレブーション

当協会が事務局を行う「グローバル人材埼玉ネットワーク」の設立に合わせ、ベトナム社会主義共和国建設副大臣をはじめとする15名の訪問団を埼玉県に迎えることになりました。これを記念して、9月27日(火) 大宮パレスホテルにおいて、企業のためのグローバル化支援セミナー及び歓迎セレブションを開催しました。

セミナーでは、前ジェトロ・ハノイセンター所長やベトナム建設省副大臣などの講演が行われました。その後のセレブションでは、埼玉大学の学生による琴の演奏や、お囃子のパフォーマンスも行われました。参加された56名の企業経営者の皆様は、和やかな雰囲気の中、ベトナム訪問団の皆様と交流を深めました。